

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

提出日を記載してください。

2025年〇月〇日

三重県知事 殿

個人事業者は事業者自身、法人事業者はその代表者が提出者となります。

支店長、営業所長、工場長等が提出者となっても差し支えありませんが、個人情報保護の観点から役職名、氏名を公表しないことがあります。

なお、押印は不要です。

提出者

住所 〇〇市〇〇町〇-〇

氏名 株式会社〇〇〇  
代表取締役 〇〇 〇〇

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2024年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社〇〇〇 三重工場		
事業場の所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地		
事業の種類	E16 製造業/ 化学工業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	2024年4月1日~2025年3月31日		

ドロップダウンリストから中分類区分の業種を選定してください。

前年度提出した処理計画書(様式第二号の八)で定めた計画期間としてください。

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
① 排出量	2500t	⑩ 全処理委託量	500t
②+⑧ (前年度提出した処理計画書(様式第二号の八)の別紙1で産業廃棄物処理計画で定めた目標値の合計量を転記してください。)	t	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	30t
⑤ 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	⑫ 再生利用業者への処理委託量	400t
⑦ 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1700t	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	100t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	⑭ 認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: Ⅰ. 汚泥)

・脱水前後の含水率から脱水前の汚泥の量を算出

脱水後量 × (100 - 脱水後の含水率) / (100 - 脱水前の含水率)

$$197t \times (100 - 75) / (100 - 98) = 2462.5t$$

不要物等発生量

当該事業場から生じた汚泥の合計量(トン)

排出量

① 2462.5

埋立処分又は投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

2462.5

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

197

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

197

197tは 自ら中間処理した後の処理委託量

⑩のうち中間処理委託せず最終処分を委託した量

⑰

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑱

197tは セメント原料として再生を委託した量

再生利用量は  
197t × 5% = 9.9t  
(中間処理による再生率 = 5%)

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

⑱のうち再生利用された量

9.9

⑱

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

197

⑱

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑲

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑲

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑲

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑲

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑲

項目	実績値
①排出量	2462.5
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	2265.5
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	197
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑱再生利用業者への処理委託量	197
⑲熱回収認定業者への処理委託量	0
⑲熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

記入願います  
記入不要です

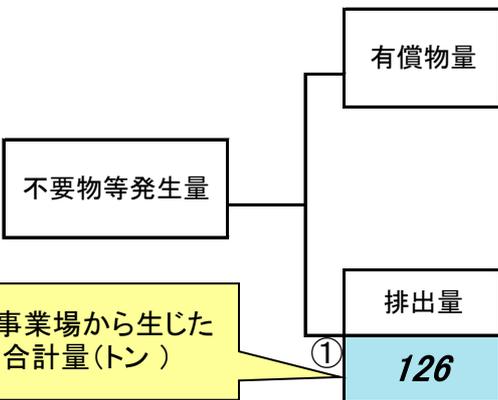
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ウ. 廃油)

ウ. 廃油

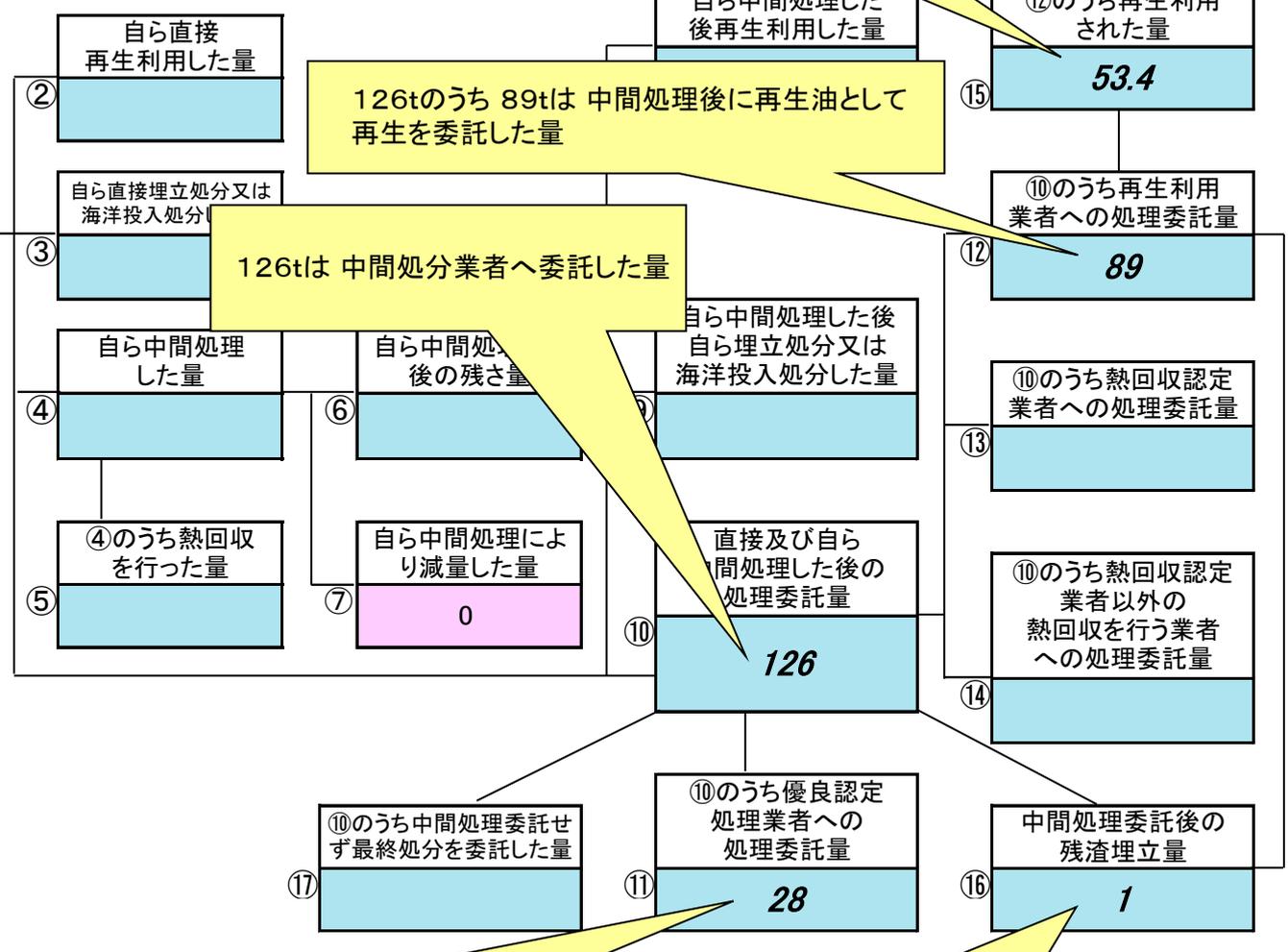
再生利用量は  
 $89t \times 60\% = 53.4t$   
 (中間処理による  
 再生率=60%)

記入願います  
 記入不要です



当該事業場から生じた  
 廃油の合計量(トン)

① 126



126tのうち 89tは 中間処理後に再生油として  
 再生を委託した量

126tは 中間処分業者へ委託した量

126tのうち 28tは 優良認定処理業者へ委託した量  
 ※委託先が優良認定処理業者か不明な場合は、  
 産廃情報ネット(さんぱいくん)にて検索・閲覧できます。

126tのうち 37tを 焼却委託した  
 焼却後の残さ 1tは 埋立処分された量

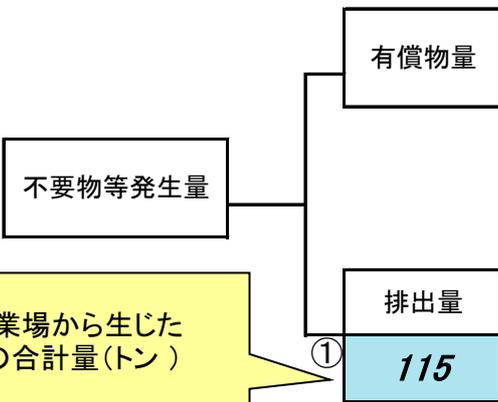
項目	実績値
①排出量	126
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	126
⑪優良認定処理業者への処理委託量	28
⑫再生利用業者への処理委託量	89
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

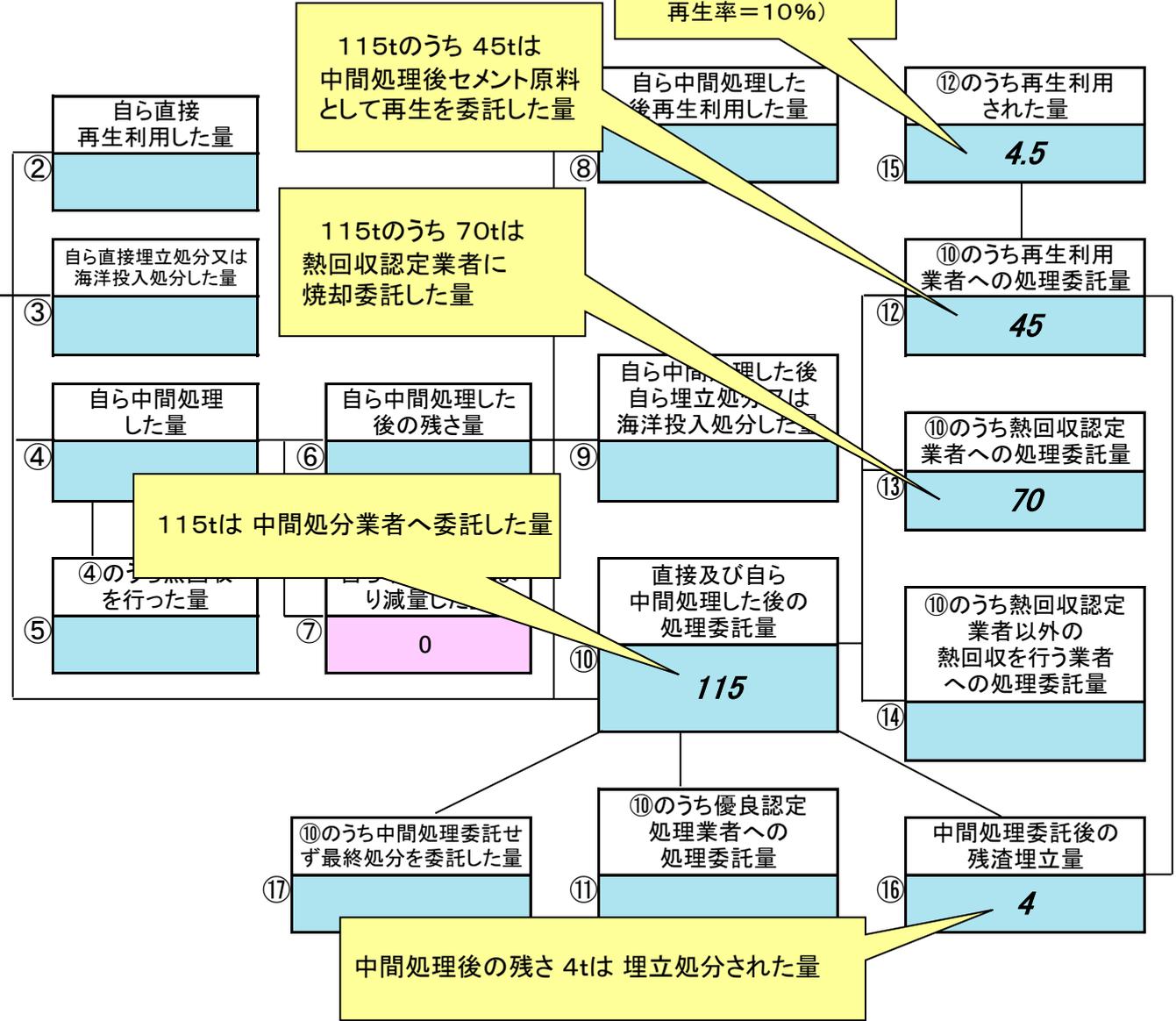
(産業廃棄物の種類: 加. 廃プラスチック)

再生利用量は  
45t × 10% = 4.5t  
(中間処理による  
再生率 = 10%)

記入願います  
記入不要です



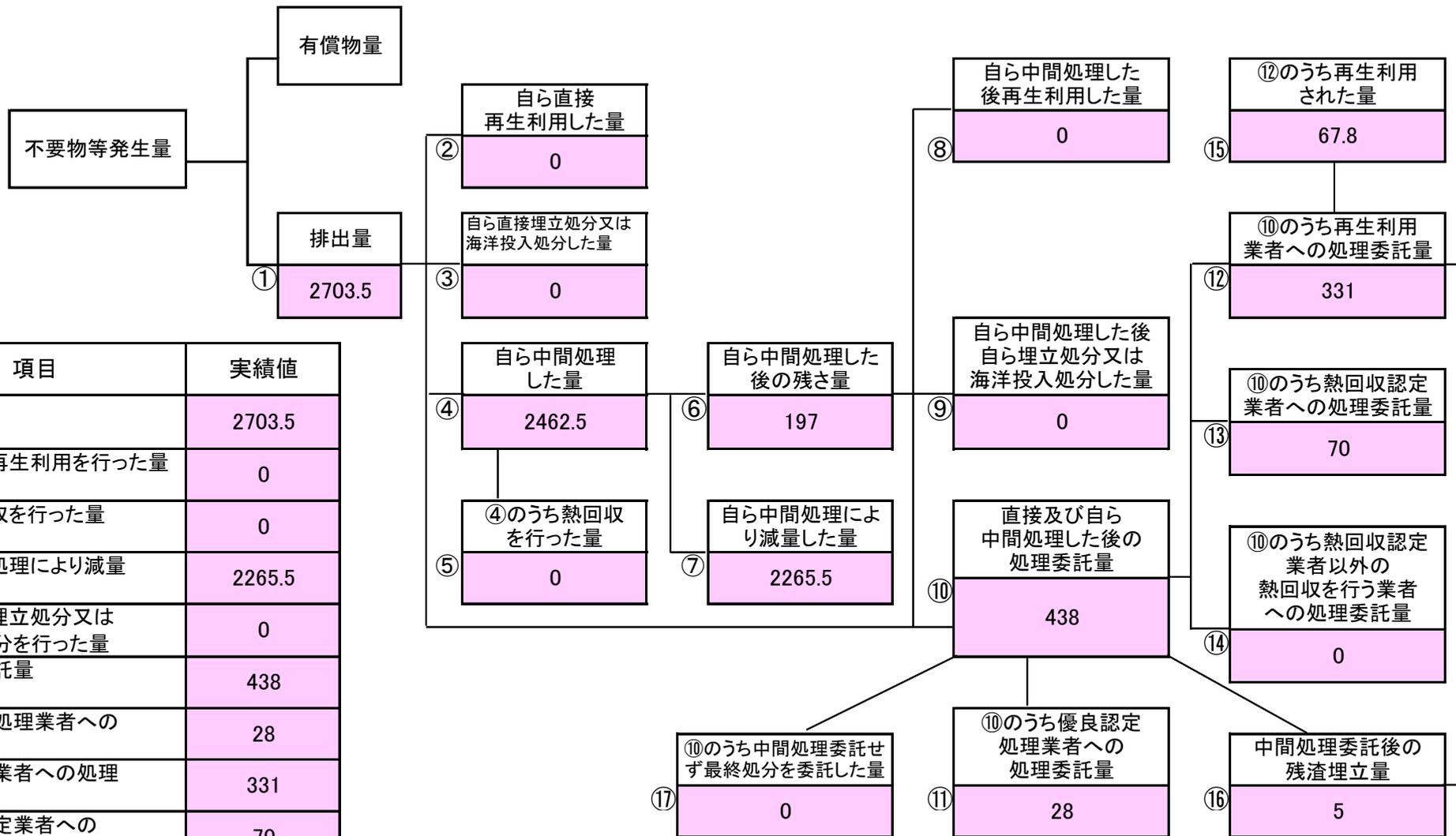
項目	実績値
①排出量	115
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	115
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	45
⑬熱回収認定業者への処理委託量	70
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 事業所全体)

記入不要です



項目	実績値
①排出量	2703.5
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	2265.5
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	438
⑪優良認定処理業者への処理委託量	28
⑫再生利用業者への処理委託量	331
⑬熱回収認定業者への処理委託量	70
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

産業廃棄物の種類 項目	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	合計量 (t)
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鋳さい	がれき類	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	家畜のふん尿	家畜の死体	動物系固形不要物	13号廃棄物	建設混合廃棄物	
① 排出量	0	2462.5	126	0	0	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2703.5
② 自ら直接再生利用した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 自ら中間処理した量	0	2462.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2462.5
⑤ ④のうち熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	0	197	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	197
⑦ 自ら中間処理により減量した量(④-⑥)	0	2265.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2265.5
⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
a 自ら再生利用を行った量(②+⑧)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(③+⑨)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0	197	126	0	0	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	438
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
⑫ ⑩のうち再生利用者への処理委託量	0	197	89	0	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	331
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	0	0	0	0	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑮ ⑫のうちの再生利用量	0	9.9	53.4	0	0	4.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	67.8
c 再生利用量合計(a+⑮)	0	9.9	53.4	0	0	4.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	67.8
⑯ 中間処理委託後の残渣埋立量	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
⑰ 最終処分委託の埋立量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
d 埋立量合計(b+⑯+⑰)	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

(注) 本シート(別紙2)は、前シート(各種産業廃棄物のフロー図「計画の実施状況」)から自動転記されますので、記入できません。